

入 試 年度	2026 年度	入試時期	I 期入学試験	実施日	2025 年 9 月 17 日
課程	博士前期課程	研究科	文学研究科	専攻・ コース	史学専攻 共通
入 試 方式	一般入学試験		試験科目	中国語	
「解答」または「解答例」及び「出題の意図」					
【解答例（採点時の観点）】					
史学専攻の博士前期課程の大学院生として必須となる、外国語学術論文の読解能力について判定するため、実際の学術雑誌・研究書の文章を問題として出題しています。 大問Ⅰでは、前近代の中国で重要であった暦について論じた専門論文の一部をだしており、暦の配布が行政上の利便性に加えて王朝の正統性と密接に結びついているという概要が正確に理解できているのかをみています。 大問Ⅱでは、中国の政党を論じた概説の一部をとりあげ、近代中国において西洋の政党概念がいつ、どのように導入され、広く伝播したと説明しているのか、正確に理解できているかをみています。 いずれの問題でも、文章の内容を正確に把握し、かつ文法的に誤りなく理解した上で、不自然ではない現代日本語訳を完成させられているかどうかを重点的にみています。					
【出題の意図】					
アジア史およびアジアと関連する分野を研究する博士前期課程大学院生に必須となる内容を出題するとともに、固有名詞の理解よりも、文法的に正確に文意を把握できているかに重点を置いています。					
合否判定の方法及び基準					
入学試験は文学研究科のアドミッションポリシーに基づき、これを満たす学生を募集することを目的に実施しています。 合否判定については、本研究科のアドミッションポリシーを満たすことを、総合的な視点により合否を判断しております。					